

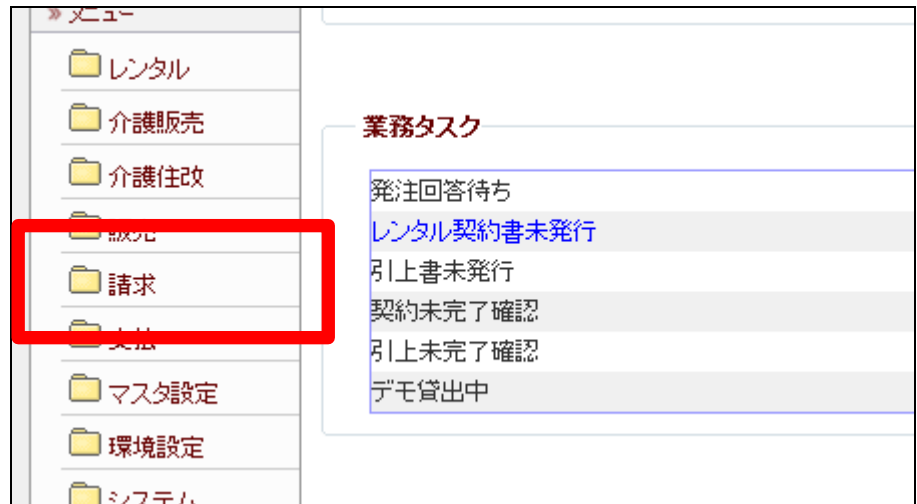
■2-16-2 請求繰越処理を行う(締日 99 日)

月次更新を行う前に月末(締日コード99日)の請求繰越処理を行います。

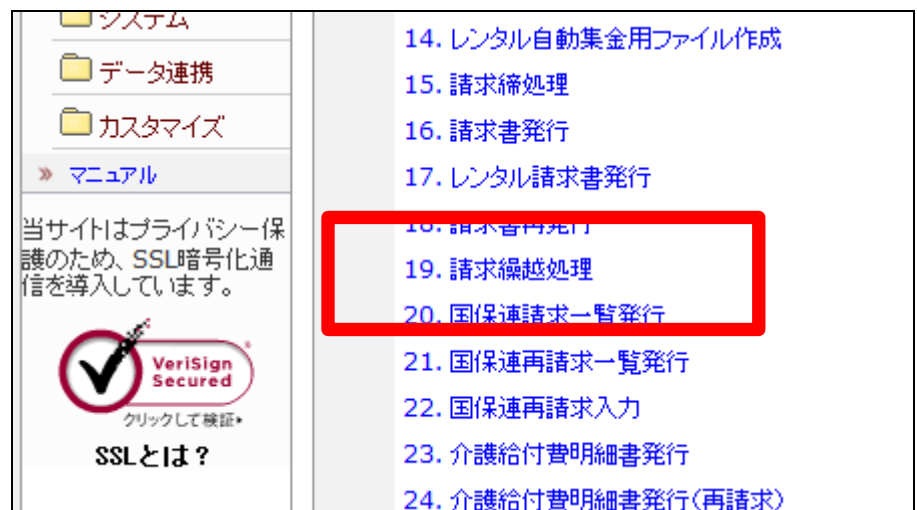
【ポイント】

請求繰越処理を行うことで月末日の請求データの確定が行われます。データが確定されることにより売上内容の訂正が行えなくなります。

1. 「請求」メニューをクリックします。



2. メニューが展開されますので、「請求繰越処理」メニューを選択します。



3.

請求書繰越処理画面が表示されます。

4.

「次の画面へ」をクリックします。

5.

締日コード欄に「99」が表示されます。

【ポイント】

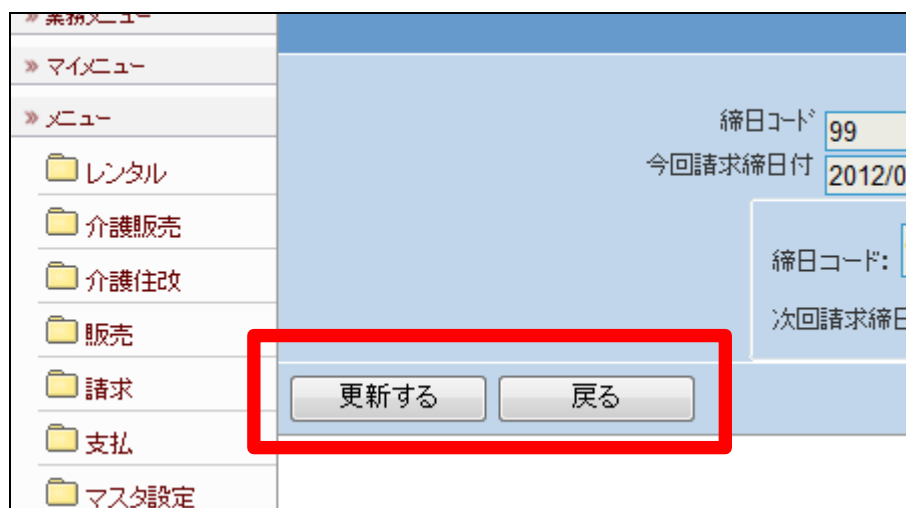
この繰越処理は、該当月の月末日の売上データの請求繰越処理を行っています。

6.

月末(締日99日)の請求繰越処理を行います。

請求繰越処理を行う場合は「更新する」をクリックします。

請求繰越処理を中止する場合は「戻る」をクリックします。



7.

月末(締日99日)の請求繰越処理が完了しました。

